

覚醒剤の押収量が前年比2倍に増加

—名古屋税関における不正薬物などの取締り状況—

令和5年上半期(令和5年1月から6月まで)に名古屋税関管内の空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物^{*1}の摘発状況

- 不正薬物は20件を摘発し、約17kgを押収
- 覚醒剤は約16kg、約54万回分に相当する使用量を押収

不正薬物全体の摘発件数は20件(前年同期比29%減)、押収量は約17kg(同約2倍増)と、摘発件数は減少し、押収量は増加しました。

【ポイント】

- ① 覚醒剤については、摘発件数は7件(同増減なし)、押収量は約16kg(同約2倍増)と、押収量が増加しました。
- ② 大麻については、摘発件数が7件(同約2倍増)、押収量は約34g(同93%減)、摘発件数が増加し、押収量は減少しました。
- ③ 密輸形態別の摘発件数では、航空機旅客は10件(同全増)、国際郵便物は9件(同57%減)、商業貨物等は1件(80%減)となっています。

*1 不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物^{*2}を指します

*2 指定薬物とは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に規定する指定薬物を指します

2. 金地金の摘発状況

- 金地金は7件を摘発し、約6kgを押収

金地金の摘発件数は7件、押収量は約6kgと、ともに全増しました。

本件に関するお問合せ先
名古屋税関 税関広報広聴室
電話：052-654-4008
e-mail:nagoya-somu-koho@customs.go.jp

(資料1) 社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年同期比
					(1-6月)	(1-6月)	
覚醒剤	件	15	3	5	25	7	100.0%
	g	13,157	2,188	7,283	31,250	7,481	2倍
大麻	件	6	2	10	7	3	2倍
	g	17	7	4,492	1,048	523	6.5%
大麻草	件	2	1	6	3	-	全増
	g	2	7	4,454	21	-	全増
大麻樹脂	件	4	1	4	4	3	33%
	g	15	-	38	1,028	523	0.5%
麻薬	件	6	5	9	13	7	57.1%
	g	179,121	5,941	1,604	2,822	299	105.2%
	錠	-	5,971	9,809	3,949	2,995	6.6%
コカイン	件	3	3	1	-	-	-
	g	179,105	5,366	287	-	-	-
MDMA等	件	-	2	6	3	2	50.0%
	錠	-	5,971	9,809	3,949	2,995	6.6%
ヘロイン	件	1	-	-	-	-	-
	g	2	-	-	-	-	-
ケタミン	件	2	-	1	4	2	50.0%
	g	14	-	298	2,764	253	116.2%
その他の麻薬	件	-	-	1	6	3	66.7%
	g	-	-	16	58	46	44.7%
	錠	-	-	-	-	-	-
向精神薬	件	-	-	-	1	1	全減
	g	-	-	-	-	-	-
	錠	-	-	-	301	301	全減
指定薬物	件	2	-	7	22	10	20.0%
	g	127	-	2,297	308	200	2.5倍
合計	件	29	10	31	68	28	71.4%
	g	192,423	8,136	15,676	35,429	8,503	199.6%
	錠	-	5,971	9,809	4,250	3,296	6.0%
銃砲	件	-	-	-	-	-	-
	丁	-	-	-	-	-	-
拳銃部品	件	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	-	-	-	-

(資料2) 金地金の摘発実績

種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年同期比
					(1-6月)	(1-6月)	
摘発件数	件	-	2	1	-	7	全増
摘発数量	g	-	18,501	34	-	6,182	全増

- (注) 1. 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
2. 税関が摘発した密輸入事犯のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
3. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計、大麻樹脂は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を、MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
4. 端数処理のため数値が合わないことがある。
5. 数量の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
6. 令和4、5年の数値は速報値である。

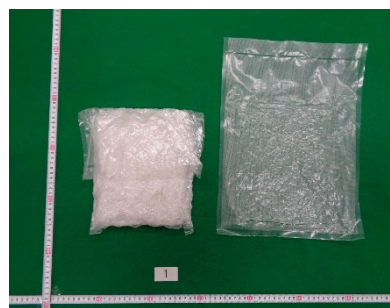
(資料3) 摘発事例の紹介 (不正薬物)

事例① (3月に中部空港税関支署で摘発した事例)



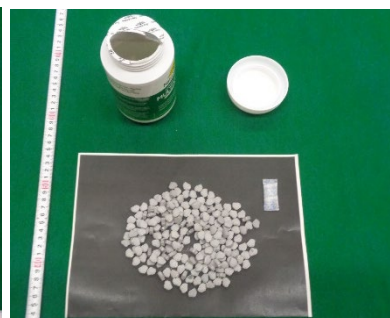
フランス共和国来航空機旅客のキャリーケース内張りに隠匿された覚醒剤 2,985.7g を摘発

事例② (3月に中部外郵便出張所で摘発した事例)



アメリカ合衆国来小包郵便物に隠匿された覚醒剤 2,917.5g を摘発

事例③ (6月に中部外郵便出張所で摘発した事例)



ベトナム社会主義共和国来国際スピード郵便物に隠匿された MDMA199 錠を摘発

(資料4) 不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年					令和5年	
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	(1-6月)	(1-6月)	前年同期比
航空機旅客による密輸入	17	1	1	2	-	10	全増
国際郵便物を利用した密輸入	8	8	28	47	21	9	43%
商業貨物等を利用した密輸入	4	1	2	17	5	1	20%
航空貨物	3	1	2	17	5	1	20%
海上貨物	1	-	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	1	-	-	2	2	-	全減
合計	29	10	31	68	28	20	71%